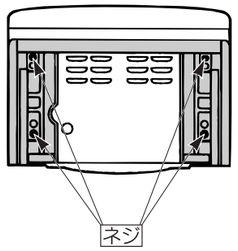
タイプ別ネジ締め付け位置

（図は設置台にのせた乾燥機の底面を示したものです。
●印穴(4ヶ所)にネジを締め付けます。）

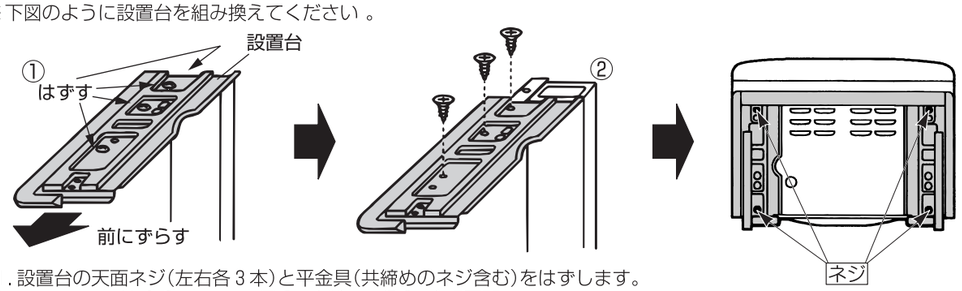
●窓等の障害物により乾燥機後方に隙間がない場合は、乾燥機を前側設置してください。

標準設置



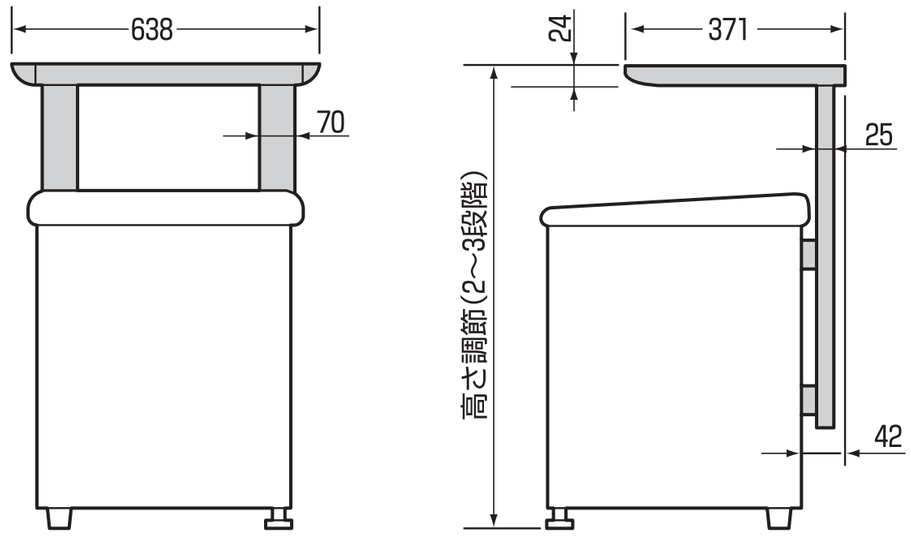
前側設置

※下図のように設置台を組み換えてください 。



1. 設置台の天面ネジ(左右各３本)と平金具(共締めのネジ含む)をはずします。
2. 設置台を前側に移動させ、上図のネジ(左右各３本)で固定します。
※はずした平金具と共締めのネジは使用しません。

外形寸法図 (単位:mm)



ハイアール アクア セールス株式会社
〒532-0003　大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36

305-6-419S-13100

組立説明書

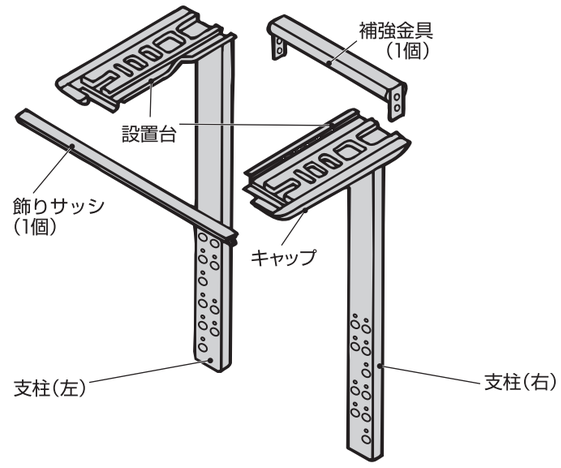
AQUA

電気衣類乾燥機専用ユニット

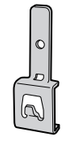
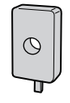
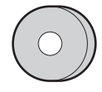
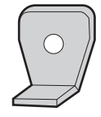
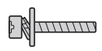
品番 U-S2 家庭用全自動洗濯機専用

- このたびは電気衣類乾燥機専用ユニットをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。この組立説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
- この専用ユニットは、洗濯機と衣類乾燥機を組み合わせてご使用ください。
- この専用ユニットは、ハイアールアクアセールス(株)販売の電気衣類乾燥機及び全自動電気洗濯機専用です。(他の乾燥機、洗濯機には使用できません。)

各部のなまえ



付属品 (部品がそろっているか確かめてください)

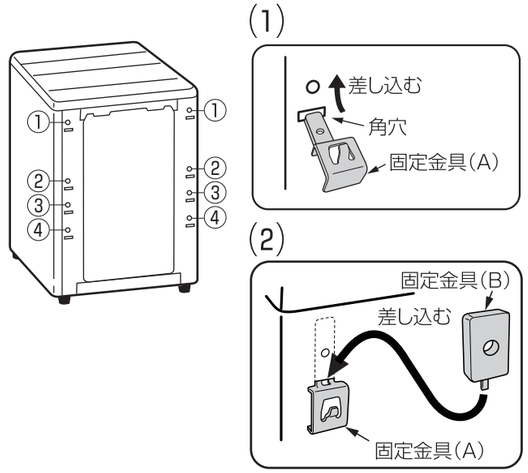
固定金具A	固定金具B	スペーサー	L金具	シール
				
(4個)	(4個)	(2個)	(2個)	(1セット)
ワッシャー付ネジ	**ネジ(小)**	**ネジ(大)**	**フック**	**クサリ**
				
支柱固定用 M5×30 (4個)	タッピンネジ M4×10 (8個)	乾燥機固定用 タッピンネジ M5×12 (4個)	クサリ取付用 (1個)	転倒防止用 (1個)

組み立てかた　プラスドライバーを用意してください

1 固定金具(A)、(B)を取り付けます

- 洗濯機後面の①と④の角穴左右各2カ所に固定金具(A)を差し込み、次に固定金具(B)を固定金具(A)に差し込みます。

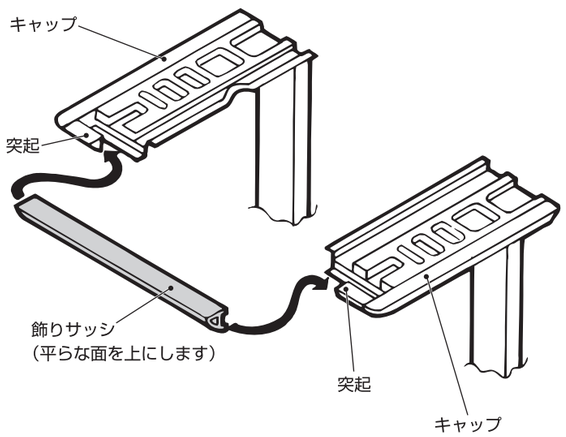
※取り付け穴が①②のみの洗濯機は、①と②の穴を使用します。



- 水道の蛇口などにより設置高さを高くする場合は①と②の穴を使用してください。

2 飾りサッシを取り付けます

- 飾りサッシをそれぞれのキャップ突起部に差し込みます。

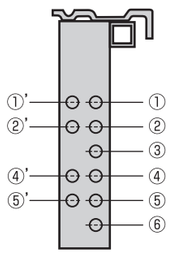


3 支柱を取り付けます

- 固定金具（A）のフックに支柱の前側の大きい穴を引っ掛けます。（4ヶ所）
- ワッシャー付ネジを、フックを引っ掛けた穴のすぐ上の小さい穴に差し込み、確実に締め付けます。

（ネジが斜めに入り、ネジ山をつぶすことがあります。4本のネジを仮り締めし、確実にねじ込まれたことを確認してから締め付けてください。）

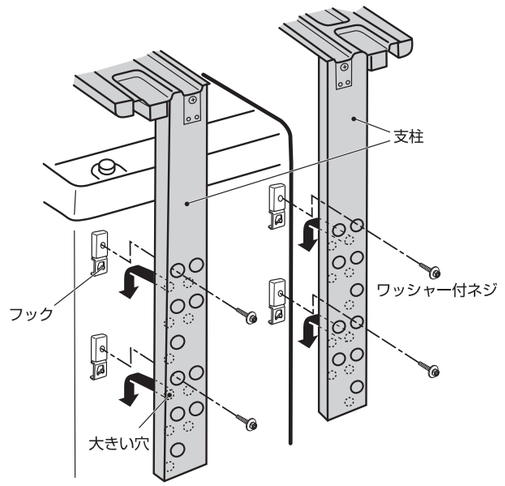
高さ調節



●高さ調節目安表

ネジ取付位置		①と④ (①'と④') (①と⑥)	②と⑤ (②'と⑤') (②と⑥)	③と⑥
洗濯機のフレーム幅(mm)	520	1080	1170	1260
	550	1140	1230	1320
	570	1120	1210	1300

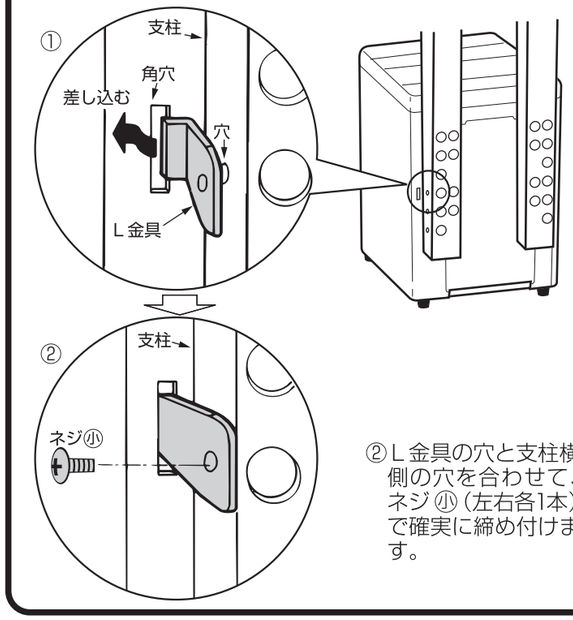
※洗濯機の種類により、ネジの取付位置が(　)の位置になるものがあります。
※洗濯機の種類により表とは異なるネジ取付位置や高さになるものがあります。



※高さ調節後、前側から支柱の穴が見えるときは、付属のシールを貼ってください。

4 L金具を取り付けます

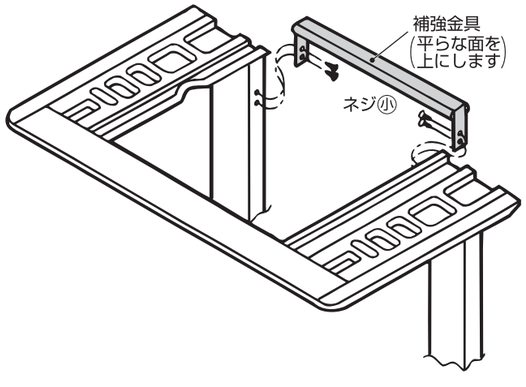
- 下図のように洗濯機の後面に角穴があいている品番は必ず付属のL金具を取り付けてください。
  角穴がない品番は取り付け不要です。
- 取り付け方法



②L金具の穴と支柱横側の穴を合わせて、ネジ小(左右各1本)で確実に締め付けます。

5 補強金具を取り付けます

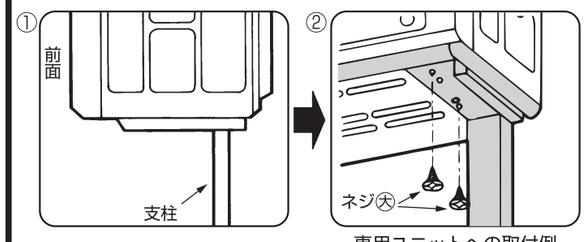
- ネジ小(4本)で補強金具を左右の支柱の間に取り付けます。



※取り付けにくい時は、支柱を取り付けたワッシャー付ネジ(4本)を少しゆるめて補強金具を取り付けてください。
補強金具を取り付けた後は、再びワッシャー付ネジを確実に締め付けてください。

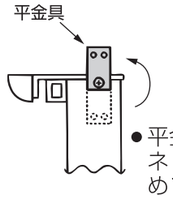
6 乾燥機を取り付けます

①乾燥機を設置台に載せ取付穴を合わせます。
②ネジ大(4本)を、乾燥機底面の止め具にねじ込みしっかり固定します。
（裏面の「タイプ別ネジ締め付け位置」参照）

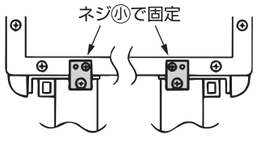


専用ユニットへの取付例

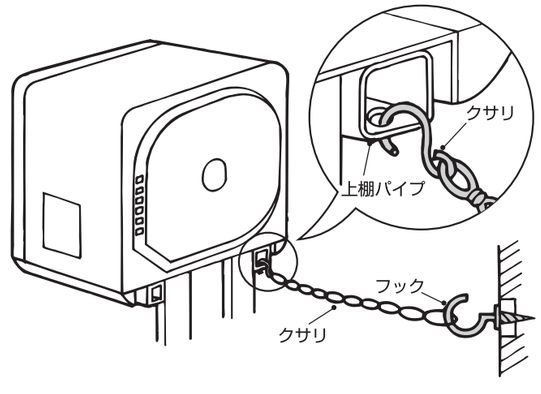
③平金具での固定
Dタイプの乾燥機で後面に取り付け穴があるものは下図のように取り付けてください。
※前側設置のときは、下図の取り付けはできません。



- 平金具のネジをゆるめて180度回転させます。（左右2ヶ所）



- 乾燥機後面の穴に付属のネジ小2本で確実に固定してください。

7 クサリを取り付けます

- クサリは転倒防止のため必ず取り付けてください。
  1. クサリを上棚パイプの穴に引っ掛けます。
  2. フックを丈夫な壁または柱に取り付けます。
     ベニヤ板や土壁などには取り付けないでください。
  3. クサリをたるませないようにフックに引っ掛けます。